



「お菓子の家」

～子どもたちに
クリスマスの思い出を～

2022年12月15日～17日

@大分

当日は、あいにく小雨交じりのスタートでしたが、開始前から非常に多くの家族連れが訪れ、長い行列ができるほど！サンタクロースに扮したボランティアの地元高校生たちからお菓子のいっぱい詰まった袋を受け取り、子どもたちはみんな大喜びでした。



飾り付けられたのは、全て本物のお菓子。

●インスタ映えバッチリ！高さ約3.5メートルの巨大なお菓子の家

クッキーの小箱やチョコレートの袋などで全面を装飾されたお菓子の家。家の前でポーズをとったり、中に入って窓から手を振る子どもたちを撮影するご家族が多くいらっしゃいました。訪れたご家族みんなに楽しんでいただけたようです。



来場した方にはもちろんお菓子の袋をプレゼント！

●子どもたちにクリスマスの思い出をプレゼントしたい

学生たちは前日から現地に入り、準備を整えました。小倉や下関を遥かに超える来場者数、そして約200名の高校生ボランティアの対応など、最初は少し緊張ぎみでしたが、子どもたちにクリスマスの思い出をプレゼントしたいという思いで、イベントを最後までしっかりやり遂げました。みなさん本当にお疲れ様でした！



お菓子の袋を手に、仲良く記念撮影！



寒さに負けず、みんな最後まで頑張りました！

12月17日（土）大分駅前のお部屋ラボ祝祭の広場に、本物のお菓子で埋め尽くされた「お菓子の家」が出現しました！

竹内ゼミの学生たちが3週連続して取り組んだ一連のイベントの集大成です。

